

(様式第1号)

令和3年6月6日

議会報告・意見交換会報告書

天童市議会議長 山崎 諭 様

代表者 伊 藤 和 子
記録員 熊 澤 光 吏
班 員 鈴 木 照
" 松 田 光 也
" 佐 藤 孝 一

議会報告・意見交換会を開催したので、その概要を下記のとおり、報告します。

記

1 日 時	令和3年5月19日(水)午後7時00分～午後8時00分	
2 会 場	市立蔵増公民館	
3 欠 席 議 員	なし	
4 参 加 者 数	14名(男性14名・女性0名)	
5 報 告 内 容	議会活動状況説明、12月、3月の定例会で議決した内容、賛否が分かれた議案とその理由、市政に関する意見など	
6 意見交換の内容 (議会・議員及び市政に対する意見、提言、要望等及び天童市議会の議員定数・議員報酬についての意見)	市民	議員
	市民 エール10について、給付は今年だけなのか、それとも毎年行うのか。	議員 継続して行う予定である。
	市民 ワクチン予約について、他の自治体を参考にして現在のやり方を一番良いと考えないで、途中であっても変更してほしい。県内では特に南陽市が上手くいっていると聞いている。	議員 市としても工夫を凝らして対応しているが、より良い市民サービスに改善するように議会支援対策本部として活動していく。
市民 会派とはどういうものなのか。どういった経緯で議員が会派に集まるのか伺いたい。	議員 元々天童市議会では会派はなかったが、現在は会派制度を導入している。	

	<p>人が多いほど議案が通りやすいのか。</p> <p>会派は必要なのか。</p>	<p>会派は基本的に同じ政策と方向性を持った議員が集まっている。但し、全ての議員が同じことを願って集まるわけではないことと、それぞれ違う形で当選しており、抱えている課題も違うため、実現に近づける仲間たちが集まって活動している。</p> <p>会派に人が多いからといって議案が通しやすいということはない。</p> <p>また、会派がないときは、通しやすい議案とそうではない議案は物によって違いがあった。会派が多いからと言って通しやすい通しにくいといったことはない。</p> <p>議員</p> <p>日本共産党の政党の基で働かせてもらっているので2名の会派であるが意志を統一して活動をしている。</p> <p>会派は同じ意志を持った議員が集まっていることを踏まえると考えを統一することが容易であり、議案を通しやすい傾向にあると思う。</p> <p>議長や各常任委員会等の役職についても、議員数が多い会派から選出されることが多い。また、広報委員会や各派代表者会等、各会派から何名という形で構成される委員会については人数割りで行っている。</p>
--	---	--

	<p>市民 定例会と臨時会の割合はどうなっているのか。</p>	<p>議員 定例会は年4回と決まっている。3月は翌年度の当初予算、9月は前年度の決算、6月と12月は補正予算を行っている。また、臨時会は市の条例変更や国や県の給付金の内示により予算変更が必要になった際に行うもの。</p>
	<p>市民 少子高齢化について、課題として出会いの場がないからだと思う。議員として、どうすれば子どもが増えるのか、出会いの場が増えるのか問いたい。</p>	<p>議員 行政として「出会いの場」を企画しているが、成功例は少ないと聞く。仕事をしている中でも結婚したい、子育てしたいと思える状況をつくる必要があると思う。</p> <p>議員 出会いの場の創出として、世代間交流が有効だと考える。地域で行っている活動事例として、10代から30代の若い世代はインターネットやSNSの中でのコミュニケーションは得意ではあるが、対面での関わり方があまり得意ではない方が多く見受けられる。そのため、地元の小路町内では、数年前より公民館で町内麻雀大会を実施しており、参加者は10代から80代まで幅広く、さらに女性の参加率も年々増えており、出会いの創出につながっている。コロナ禍の影響で現在開催はしていないが、麻雀大会以外にも様々なアトラクションや地域の美化活動等の地域交流を通して</p>

		<p>親睦を図り、若い世代に対して人生の諸先輩の皆様から教示してもらうことが有効だと考える。</p>
	<p>市民 山形県内で一番天童市は住みやすいのに人口が減っていることが問題である。そのことについて行政が第一に考えるべき。</p>	
	<p>市民 議会報告会について、女性の話を聞くべき。女性の方中心に会をしてみても良いと思う。</p>	<p>議員 呼びかけは行っているが、開催時間帯の参加が難しいとの意見を貰っている。引き続き開催方法など検討を行う。</p>
	<p>市民 コロナワクチンについて、本市の65歳以上の供給量は確保できているのか。</p>	<p>議員 6月中に65歳以上の全市民2回分まで接種できるワクチンの確約を得ている。そのため、不足するということはない。</p> <p>議員 ワクチンの供給状況について、65歳以上の高齢者に対して、6月中に15210回分の供給ができるとしている。5月13日現在で接種対象者17500</p>

		人のうち、7000人が接種済みとなっている。予約者数も3000人としている。今後もワクチン状況についてホームページ等でお知らせしていく。
	市民 65歳以上の方に対して、ワクチンが足りなくなることはないともっとPRすべきである。	議員 安心して申し込んでくださいと市民へ伝わるように努めたい。
	市民 昨年のまちづくり懇談会で市長にも伝えたが、アメリロ防除に使う薬剤を以前のように市から配布してほしい。	議員 薬事法の改正により、国の通達で渡すことができなくなったようだ。担当課にも話してみる。
7 所	感	公民館からの呼びかけで参加して下さった方が多かった。議員定数・報酬についての発言は無くアンケート記入のみとなった。対面方式では発言し難いことも踏まえて、もっと気軽に話せる場にしたほうが良いと思う。